保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

●保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●修理を依頼されるとき
10ページの表に従ってご確認してください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。なお、衣服の補償など、修理以外の責任はご容赦ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、洗濯機の補修用性能部分の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。（注：補修用性能部分とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

転居や贈答品などでお困りの場合は…
修理のご相談は…
お近くの「三洋コンシューマーマーケティング株式会社」の各窓口へ
その他のお問い合せは…
「ハイアールジャパンセールス株式会社」へ
TEL：06-4305-5808　FAX：06-4305-5806
受付時間：月曜日～金曜日（祝日・休日は除く）
午前9時～午後5時

※当社は三洋電機サービス株式会社と業務提携しております。
よって当社製品の修理は三洋コンシューマーマーケティング株式会社の各窓口にて行います。お電話をおかけの際は、番号をよくお確かめください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

廃棄時にご注意願います

2001年4月より施行されている家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄する場合、収集・運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

別売部品

ご要望の際は、お買上げの販売店、または別紙「お客様修理ご相談窓口」記載の各修理相談窓口へご相談ください。

●排水ホース延長キット（1m）
排水ホースを延長するときに使用します。
メーカー希望小売価格　1,500円

●排水ホース延長キット（2m）
排水ホースを延長するときに使用します。
メーカー希望小売価格　1,700円

●糸くずフィルター
ネットが破れたときに交換します。
メーカー希望小売価格　600円

※価格には消費税は含まれておりません。また、価格は予告なく改定されることがあります。ご了承ください。

愛情点検　長年ご使用の洗濯機の点検を！

こんな症状はありませんか

●電源コード、プラグが異常に熱い
●電源コードに深いキズや変形がある
●焦げくさいにおいがする
●運転中に異常な音や振動がする
●洗濯機に触れるとビリビリ電気を感じる
●その他異常や故障がある

以上のような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品番	JW-W55A/JW-W70A
販売店名			☎(　　)　ー
お客様ご相談窓口			☎(　　)　ー

ハイアールジャパンセールス株式会社　〒543-0072　大阪市天王寺区生玉前町3番25号　タマダビル 10F

03.05

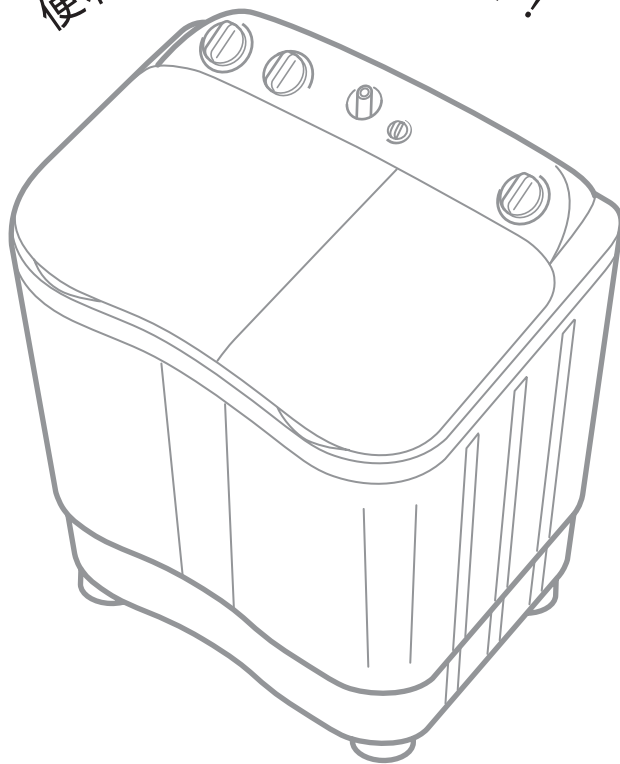
二槽式電気洗濯機（家庭用）

取扱説明書

保証書別添

品番
JW-W55A
JW-W70A

このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになった後は、「保証書」とともに大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。

便利な風呂水給水口付き！

※初めて使用するときに排水ホースから水が出ることがありま
これは工場での性能テストによる残水です。

もくじ

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●この家庭用電気洗濯機は、よごれた衣服などを洗う目的や衣服などを脱水する目的に使用するものですので、これ以外のご使用は絶対しないでください。
この用途以外でのご使用で発生した故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

表示について

ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示。
	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示。

表示の例

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています（下記はその一例です）。

	△記号は、「警告や注意を促す」内容のものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）を示します。
	⊘記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示します。
	●記号は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）を示します。

※お読みになった後は、次にお使いになる場合にすぐ見られるところに保管してください。

⚠警告

改造は絶対しない
また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない

●火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店又はメーカー指定のお客様修理ご相談窓口にご相談ください。

分解禁止

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

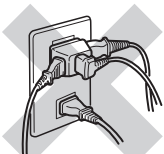
●電源コードが破損する原因になります。
●傷んだまま使用すると感電・火災の原因になります。

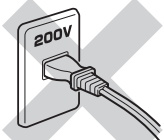
アースを確実におこなう

●故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。

アース

定格15A以上のコンセントを単独で使用する

●他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

交流100V以外では、使用しない

●火災の原因となります。

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

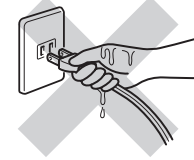
●感電・ショート・発火の原因になります。

電源プラグの刃及び刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く

●火災の原因になります。

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、濡れた手で抜き差ししない

●感電やけがをすることがあります。

プラグを抜く

電源プラグを本体で押し付けない

●傷つき、過熱発火のおそれがあります。

火気を近付けない

●火気を近付けたり、火のついたロウソク、たばこ、蚊取り線香、熱いヤカンなどを置かないでください。
火災や変形の原因になります。

引火物を洗濯槽・脱水槽に入れない

●洗濯槽・脱水槽には、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどやそれらの付着した洗濯物を絶対に入れたり近付けたりしないでください。
爆発や火災のおそれがあります。

幼児には洗濯槽・脱水槽をのぞかせない

●洗濯機の近くに台などを置かないでください。洗濯槽・脱水槽の中に幼児が落ちてけがをしたり、おぼれたりするおそれがあります。

本体各部に直接水をかけない

●ショート・感電のおそれがあります。

水ぬれ禁止

風雨にさらされるところには、据え付けない

●風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けないでください。
感電・火災・故障・変形のおそれがあります。

屋外での使用禁止

浴室・シャワー室などには、据え付けない

●感電・火災・故障・変形のおそれがあります。

浴室での使用禁止

回転中の洗濯槽・脱水槽に手を入れない

●洗濯槽・脱水槽の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物や脱水槽に手を触れないでください。
ゆるい回転でも、洗濯物が手に巻きついてけがをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

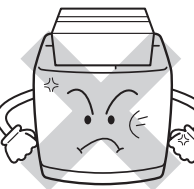
接触禁止

⚠注意

洗濯時、50℃以上のお湯は使わない

●プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電のおそれがあります。

洗濯機の上にのぼったり、重いものをのせない

●変形・破損によりけがをするおそれがあります。

運転中、洗濯機の下に手や足を入れない

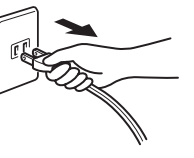
●回転部があり、けがをするおそれがあります。

接触禁止

脱水時は必ず、脱水おさえぶたを取り付ける

●脱水押さえぶたを使用しないと、洗濯物が飛び出してけがをするおそれがあります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

●コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントより抜く

●ホコリがたまって発熱・発火の原因になることがあります。

プラグを抜く

⚠注意

防水性のマット・シートや衣類、水を通しにくい繊維製品は、脱水をしない

●洗濯物が飛び出したり、異常振動で洗濯機が転倒してけがをしたり、洗濯機・かべ・床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。洗濯物の絵表示を見て洗濯時の参考にしてください。

（足拭きマットなど固くて厚いもの、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、スキーウエア、自転車・バイク・自動車カバー、寝袋など）

お願い

●脱水上ぶたが破損したり、脱水中に脱水上ぶたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。けがの原因になります。

●雷が鳴り出したら、洗濯機やコンセントにはさわらないでください。感電するおそれがあります。

各部の名称

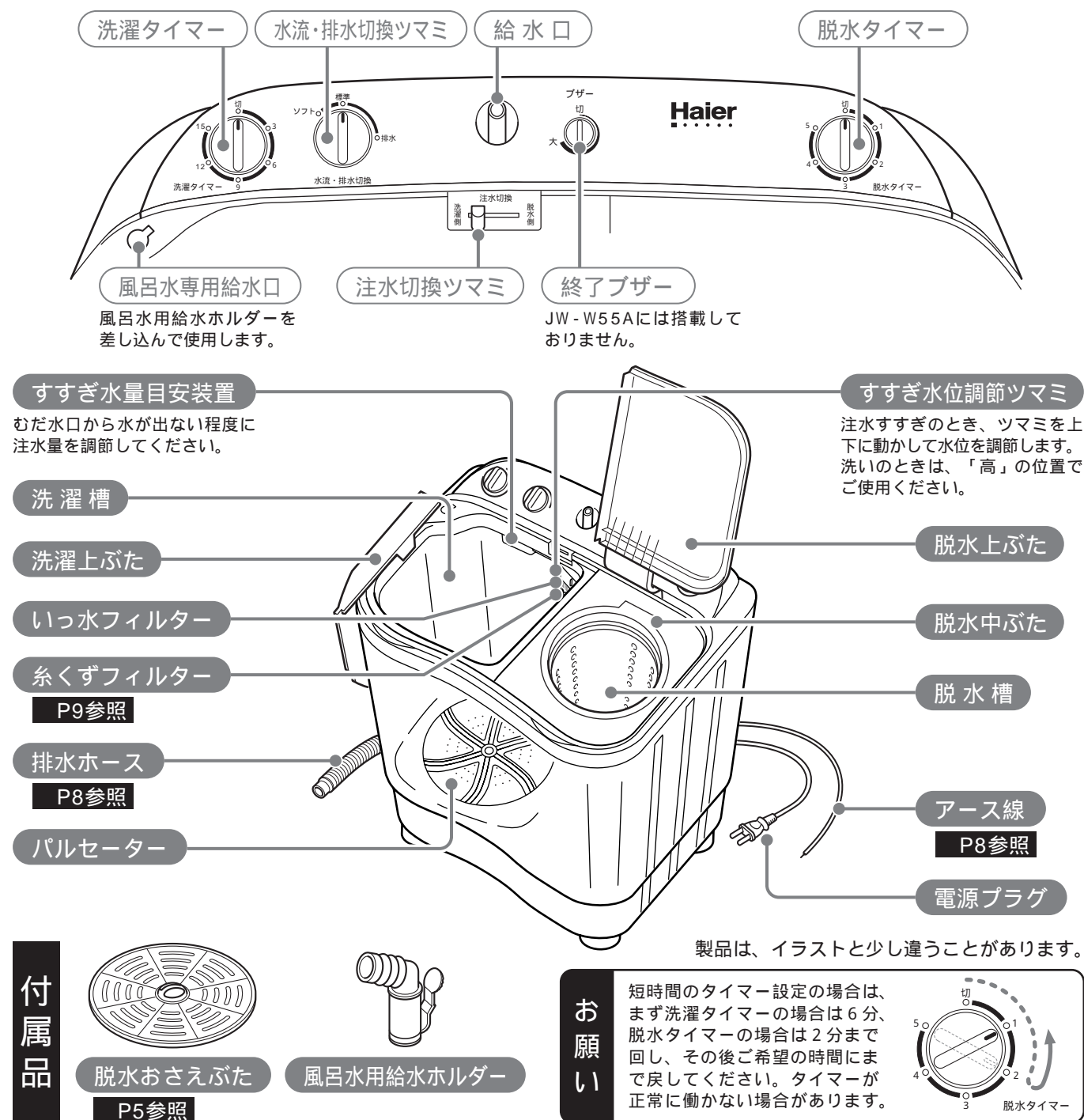
※製品は、イラストと少し違うことがあります。

付属品

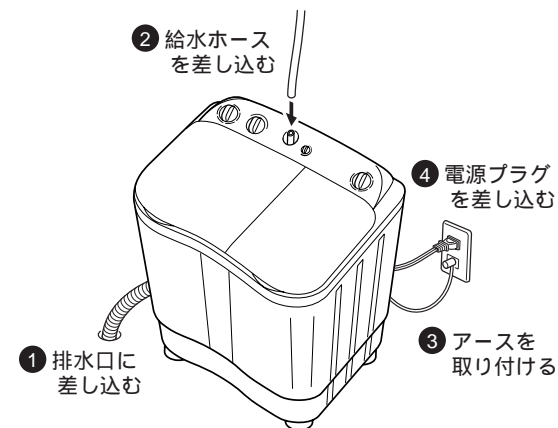
脱水おさえぶた →P5参照

風呂水用給水ホルダー

お願い

短時間のタイマー設定の場合は、まず洗濯タイマーの場合は６分、脱水タイマーの場合は２分まで回し、その後ご希望の時間にまで戻してください。タイマーが正常に働かない場合があります。

お使いになる前に

洗濯機の準備

1. 排水ホースを倒し、排水口に差し込む
   - ●抜けがないか確認してください。
   - ●据え付け時や初めて使用するとき、排水ホース接続口から水が出ることがありますが、これは工場での性能テストの残水で故障や不良ではありません。
2. 給水ホース（内径15mm）を奥まで差し込む
   - ●接続部より水もれがないか確認してください。
   - ●給水ホースは、市販品（内径15mm）を販売店でお買い求めください。
   - ●風呂水を使用する場合は、市販の風呂水用ポンプをお使いください。
3. アースを取り付ける →P8参照
4. 電源プラグをコンセントに根元まで差し込む

衣類の準備

■ポケットに所持品が入っていないか確かめてください。
●鍵やコインなどが入っていると衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。必ず取り出してください。

■毛玉や糸くずの出るものは、裏返しにしてください。

■色物と白物、厚物と薄物を分けて洗濯してください。

■ほこりやどろ、砂などがついた服は前もってはたき落としてください。
●衣類にどろなどがついたままですと洗濯機の故障の原因になります。

■衣類の絵表示に従って洗ってください。

■サイズが大きく軽い洗濯物は水に浮くことがありますので少しずつ洗濯してください。
●給水時に水が飛び散って床をぬらしたり、はみ出して衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。

■エプロンなどのひもは結び、ファスナーは閉めてください。
●衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。

■傷みやすい衣類は、市販の洗濯ネットに入れてください。
●レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊の薄物など傷みやすい衣類は、市販の洗濯ネットに入れてください。
●ワイヤー入りのブラジャーは必ず市販の洗濯ネット（細かい網目）に入れてください。ワイヤーが飛び出して衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。

洗濯量と洗剤量

（表の数値=JW-W55A/JW-W70A）

水位（水量）	洗濯量（目安）	コンパクト洗剤			粉石けんなど	液体洗剤
		水30ℓに対して25gのタイプ	水30ℓに対して20gのタイプ	水30ℓに対して15gのタイプ	水30ℓに対して40gのタイプ	水30ℓに対して40mlのタイプ
高(43ℓ)/(55ℓ)	5.5～3.6kg/7.0～5.5kg	約36g/約46g	約29g/約37g	約22g/約28g	約58g/約74g	約58mℓ/約74mℓ
中(36ℓ)/(46ℓ)	3.6～2.0kg/5.5～2.5kg	約30g/約38g	約24g/約31g	約18g/約23g	約48g/約62g	約48mℓ/約62mℓ
低(30ℓ)/(36ℓ)	2.0kg以下/2.5kg以下	約25g/約30g	約20g/約24g	約15g/約18g	約40g/約48g	約40mℓ/約48mℓ

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量（水30Lに対し○○g）が表示されていないものもあります。
洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

■お知らせ

●計量スプーンのついていない洗剤は、上の表を参考にしてください。計量スプーンの大きさは、洗剤メーカーや銘柄によって異なります。計量スプーン１杯が約37g以外の場合は、製品の水量表示に合わせて洗剤を計算し、ご使用ください。

●汚れが多い場合は、洗剤量を調整してください。

●洗剤は入れ過ぎないようにしてください。すすぎ不十分になり、衣類に残ったり変色の原因になります。特に軽い汚れのときは、液体洗剤では泡が多くなりますので、洗剤を入れ過ぎないようにご注意ください。（軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。）

●洗濯量は、JIS（日本工業規格）規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ、大きさ、種類により洗える量が変わります。

洗濯物の質量の目安

作業着上・下（混紡約800g）

パジャマ上・下（木綿約500g）

Yシャツ（混紡約200g）

アンダーシャツ（木綿約130g）

シーツ（木綿約500g）

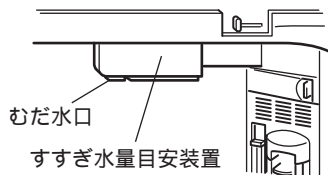
バスタオル（木綿約300g）

ブリーフ（木綿約50g）

くつ下（混紡約50g）

洗濯のしかた

洗い

1. 洗濯物に応じて、水流・排水切換つまみを「標準」または「ソフト」に合せる
2. すすぎ水位調節ツマミを「高」に、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせる
3. 使用する水位線より5〜6cm低めに注水する
   - ●「すすぎ水量目安装置」のむだ水口から水が出ない程度に注水量を調節してください。

4. 水をかくはんしながら洗剤を入れ、よく溶かす →P4参照
5. 洗濯物を入れ、使用する水位まで注水する
6. 洗濯タイマーを洗い時間に合わせる
7. 洗いが終了したら、水流・排水切換つまみを「排水」に合わせる

ご注意

洗濯物の量が少ない場合は、水流が強くなり水が飛びはねることがあります。その場合は、洗濯上ぶたをセットしてください。

■洗濯量と水位・水流・洗い時間の目安

洗濯物 種類	洗濯量 (JW-W55A/JW-W70A)	水位	水流	洗い時間
化繊(薄い) デリケート製品	1.0kg以下/1.5kg以下	高	ソフト	2〜5分
麻 木綿	3.6kg以下/5.5kg以下	中	標準	6〜8分
	5.5kg以下/7.0kg以下	高	標準	5〜10分
汚れのひどい物 厚物	5.5kg以下/7.0kg以下	高	標準	10〜15分
毛布	2.6kg以下/3.4kg以下	高	標準	5分

シャワー泡とり脱水

■シャワー泡とり脱水は、すすぎ時間と水が節約でき、すすぎの泡切れがよくなります。

1. 洗濯物を脱水槽に移し、脱水おさえぶたをはめ込む
   - ●脱水おさえぶたは、必ず水平に入れ、確実にセットしてください。洗濯物が飛び出してけがをすることがあります。
2. 脱水中ぶたと、脱水上ぶたを閉める
3. 脱水タイマーを1分に合わせ、脱水する
4. 注水切換ツマミを「脱水側」に合わせ、脱水上ぶたを開けた状態で約1分注水する
   - ●水出口と脱水槽の中央に水がくるように水量を調節してください。
5. 水栓を止め、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせ、もう一度脱水する
6. 脱水が終わったら、洗濯物を洗濯槽に移す

■脱水おさえぶたのセットのしかた

× × ○ ○

脱水おさえぶたは必ず確実に！

■脱水おさえぶたの取りはずしかた

●右図のように脱水おさえぶた中心の穴に指を入れ、端を引っ掛けるように曲げ、引き上げてください。

シャワー泡とり脱水のポイント

- ●厚手の綿類などを、脱水槽いっぱいに入れると、すすぎの効果が悪くなることがあります。7〜8分目くらいに入れるのがよいでしょう。
- ●水道水に赤さびが出ている場合は、シャワー泡とり脱水はしないでください。

すすぎ

ためすすぎ（水をためてすすぐ）

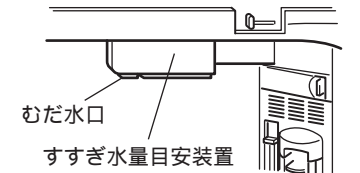
●ためすすぎは、水の節約になります。
すすぎの程度により、2〜3回繰り返してください。

1. 水流・排水切換つまみを「標準」または「ソフト」に合わせる
2. 洗濯物に応じた水位線まで注水する →P5参照
3. 洗濯タイマーを「3分」に合わせ、すすぐ

すすぎのポイント

●すすぎ後、泡残りが気になる場合は、ソフト水流で1分ほど注水すすぎをしてください。泡残りを少なくすることができます。

注水すすぎ（水を注水しながらすすぐ）

1. 水流・排水切換つまみを「標準」または「ソフト」に合わせる
2. 「すすぎ水位調節ツマミ」を洗濯物に応じた水位に合わせ、注水する →P5参照
   - ●「すすぎ水量目安装置」のむだ水口から水が出ない程度に注水量を調節してください。
   - ●水圧の高い地域では、水量が多くなり、脱水側にあふれ出ることがあります。その場合は、脱水側に水が出ないところまで、注水量を調節してください。

3. 洗濯タイマーを「6〜12分」に合わせ、すすぐ
   - ●注水すすぎの水位は水位線より高くなります。
   （すすぎの効果を上げるために内部にあるいっ水ホースが高くなっているためです。）

脱水

1. 洗濯物を脱水槽に移し、脱水おさえぶたをはめ込む
2. 脱水中ぶたと、脱水上ぶたを閉める
3. 脱水する

脱水のポイント

- ●くつ下やハンカチなどの小物は飛び出しを防ぐために底の方に入れてください。
- ●シーツやジーンズなど重い衣類から順に入れてください。ガタガタと振動が激しくなったときは、もう一度洗濯物を入れなおしてください。
- ●排水と脱水を同時にされますと、脱水ができないことがあります。このようなときは、脱水を始めてから約1分後に排水をしてください。

■脱水時間の目安

洗濯物	脱水
ウール製品	30秒
うすもの（化繊・混紡）	1分
セーター（化繊）	1〜3分
毛布（化繊）	3分
下着（木綿）	3〜5分
シーツ（タオル地）	5分

洗濯が終わったら

1. 水流・排水切換つまみを「排水」に合わせ、洗濯槽内の水を抜く
2. 万一の事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜く
3. 糸くずフィルターの掃除をする
4. 水流・排水切換つまみを「標準」または「ソフト」に合わせる

⚠注意 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く
●感電やショートして発火することがあります。

毛布やウール製品を洗う

毛布の洗い方

■洗濯できる毛布

手洗イ 30 表示のある綿毛布およびアクリル、またはポリエステル100%のマイヤー・タフト毛布
●マイヤー・タフト毛布 JW-W55A→大きさ……シングルサイズ（140cm×200cm以下）質量……2.6kg以下のもの JW-W70A→大きさ……シングルサイズ（140cm×200cm以下）質量……3.4kg以下のもの
●綿毛布 JW-W55A→大きさ……シングルサイズ（140cm×200cm以下）質量……1.5kg以下のもの2枚 JW-W70A→大きさ……シングルサイズ（140cm×200cm以下）質量……1.5kg以下のもの3枚

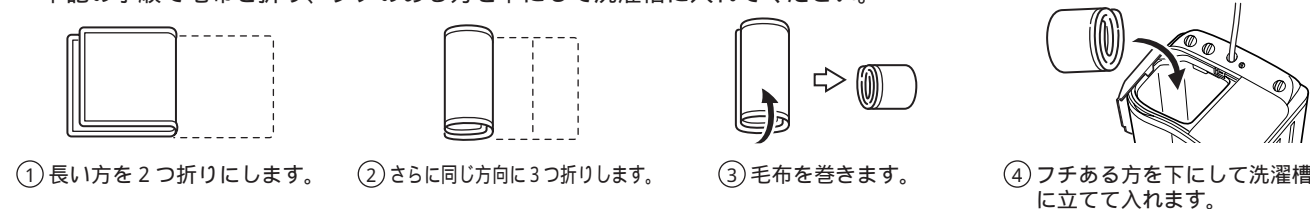
1. 洗剤を入れる
●洗剤を約5ℓのぬるま湯（約30℃）であらかじめ十分に溶かし、洗濯槽に入れる。

2. 毛布を入れる
●下記の手順で毛布を折り、フチのある方を下にして洗濯槽に入れてください。

①長い方を２つ折りにします。

②さらに同じ方向に3つ折りします。

③毛布を巻きます。

④フチある方を下にして洗濯槽に立てて入れます。

3. 水流・排水切換ツマミを「標準」に合わせ、水位「高」で下表の時間を目安に洗濯する

■洗濯時間の目安

工程	時間
洗い	5分
脱水	1分
注水すすぎ	5分
脱水	3分

洗濯のポイント
●毛布のフチなど汚れのひどい部分は、あらかじめ手でもみ洗いをしてください。
●洗剤を入れすぎないようにしてください。
●水温が低いときは、ぬるま湯（約30℃）で洗うと汚れ落ちがよくなります。
●電気毛布は洗わないでください。洗える電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従ってください。

ウール製品の洗い方

■洗濯できる衣類

手洗イ 30 表示のある衣類　JW-W55A→質量1.0kg以下のもの、JW-W70A→質量1.5kg以下のもの

1. 洗剤（中性洗剤）を入れる
●洗剤は必ず中性洗剤を使用してください。粉石けんの場合は、約5ℓのぬるま湯（約30℃）であらかじめ十分に溶かし、洗濯槽に入れてください。→P9参照

2. 洗濯物を入れ、水流・排水切換つまみを「ソフト」に合わせ、水位「高」で下表の時間を目安に洗濯する

3. 洗濯が終わったら、よく形を整えて日陰で平干しにする

■洗濯時間の目安

工程	時間
洗い	2分
脱水	30秒
注水すすぎ または ためすすぎ	2分
脱水	30秒

洗濯のポイント
●表面にボタン、ししゅうなどのついているものは裏返してください。
●水温が低い時は、ぬるま湯（約30℃）で洗うと汚れ落ちがよくなります。
●洗濯物が浮いているときは、手で軽く押し込んでください。
●アンゴラ混やレース編み、ひきあげ編みなどの衣類の洗濯はさけてください。

据え付け

据え付け場所

●床が丈夫で水平なところ
●湿気の少ないところ
浴室には絶対に据え付けないでください
●冬期に凍結のおそれのないところ
●給水・排水の便利なところ
●雨、直射日光のあたらないところ

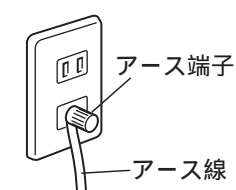
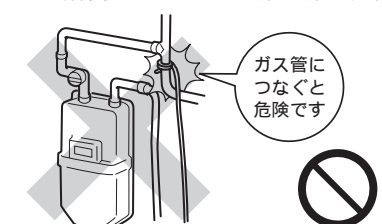
お願い
●据え付け前は、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
●据え付け後は、必ず試運転を行い、水もれや異常音が発生しないか確認してください。

アースについて

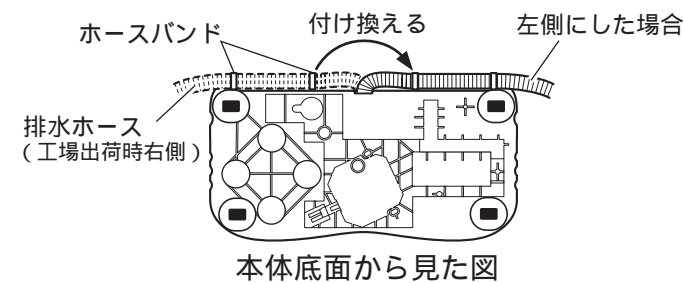
⚠警告 アースをしてください。
故障や漏電のとき、感電するおそれがあります。

■アース工事について
安全にご使用いただくため、D種（第3種）接地工事が必要です。
詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。
（接地工事は電気工事士の資格が必要です。）

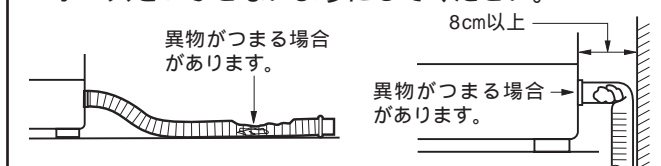
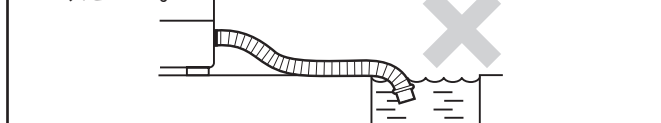
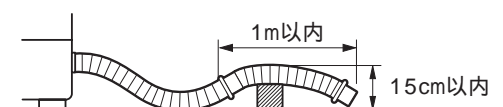
コンセントにアース端子があるとき

アースの先端を確実にアース端子に接続してください。

次の場所には、アース線を接続しないでください。
●ガス管……爆発や引火の危険性があります。
●水道管……プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
●避雷針・電話のアース線……落雷のときに大電流が流れ危険です。

排水ホース

■付け換え
●工場出荷時は排水ホースは右側にセットされています。
左側にセットする場合は下記手順で付け換えてください。
1. 前面が下になるように毛布や段ボールなどの上に倒してください。
2. ホースバンドから排水ホースを外します。
3. ホースバンドを左側に付け換え、排水ホースをはめ込みます。
●ホースバンドは左右どちらかに回すようにして外します。

本体底面から見た図

■ホースを延長する場合
●お買い上げの販売店にて「排水ホース延長キット」をご購入ください。
●排水ホースの長さ、敷居を超える場合の高さは下表に従ってください。

ホースの状態	ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm以内	1m以内
途中で高くならない場合	-	2m以内

ご注意
※ホースの中たるみは残水の原因になりますのでご注意ください。
※ホースが回転部分に接触しないようにしてください。ホースに穴があき、水もれするおそれがあります。
●ホースをつぶさないようにしてください。

●ホースの先が下水口の水につからないようにしてください。

●ホースのこすれに注意してください。

このようなときは

凍結のおそれがあるときは

■凍結のおそれがあるときは
1.水流・排水切換つまみを「排水」に合わせ、洗濯槽内の水を抜く。
2.洗濯槽内の水が抜けてから、水流・排水切換つまみを「標準」または「ソフト」に合わせる。

■凍結してしまったときは
1.約1ℓの温水（50℃未満）を洗濯槽に入れ、約10分間放置する。
2.手でパルセータが回ることを確認する。
3.水流・排水つまみを「排水」に合わせ、排水することを確認する。

粉石けんについて

■洗濯機で直接溶かす場合
1. 洗濯する水位線の半分程度注水し、水をかくはんしながら適量の粉石けんを少しずつする。
2. 3分ほど運転し、粉石けんが溶けたら運転を止める。
3. 洗濯物を入れ、使用する水位まで水を追加して洗濯する。

■溶けにくい場合
1. バケツに約30℃のぬるま湯を約5ℓ用意する。
2. よくかきまわしながら、粉石けんを少しずつ入れる。
3. 粉が残らないようによくかき混ぜた後、洗濯槽に入れる。
4. 洗濯物を入れ、使用する水位まで水を追加して洗濯する。

ご注意
●粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみやにおいの原因になります。十分にすすぎを行ってください。
●使用量が多すぎたり水温が低いと、完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯槽に付着した後にはがれて浮き上がり、洗濯物を汚すことがありますのでご注意ください。

お手入れ

お手入れの方法

⚠警告 安全のため必ず電源プラグを抜いてください。感電するおそれがあります。

水ぬれ禁止

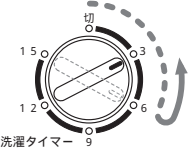
直接水をかけて掃除することは、絶対にしないでください。
●ショート・感電のおそれがあります。

●本体は、よく絞ったやわらかい布で水分や汚れを拭き取ってください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとっていただくと、汚れが取りやすくなります。
また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭きとった後、さらに乾いた布で拭いてください。
●付属品の汚れは、水洗い後、乾いた布で水分を拭きとってください。
●住宅用合成洗剤（マジックリン等）、シンナー、ベンジン、アルコール、みがき粉、アルカリ性洗剤、たわしなどは塗装面や樹脂部が変色、変質するおそれがありますので使用しないでください。
●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままの場合、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。ご使用の場合は化学ぞうきんの注意書に従ってください。

糸くずフィルターについて

1.つまみを下に押さえながら、上側を手前に引いてはずす。
2.ネットを裏返して糸くずを取り除いてから水中でネットを洗う。
●洗った後裏返したネットは、元通りにしてください。
3.いっ水フィルター下部の凸部に糸くずフィルターの穴を差し込んでから全体を押し込む。

糸くずフィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。

お手入れ後の安全点検

●電源コードに、亀裂やすり傷がありませんか？
●電源プラグがコンセントにしっかり差込まれていますか？
●電源プラグに異常な発熱はありませんか？
●電源プラグの刃及び刃の取付け面にホコリが付着していませんか？

修理サービスを依頼される前に

■異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも具合の悪いときは、お買上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
運転しない	●電源プラグをコンセントにしっかりと差込んでいますか？ ●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？
排水しない	●排水ホースを本体から倒していますか？ ●排水ホースがつぶれていませんか？ ●排水の位置が高くなっていませんか？ ●排水ホースの口がふさがれていませんか？ ●排水口部に糸くずがついていませんか？ ●排水ホースの先端が水につかっていませんか？ ●排水ホースの先端が水につかっていませんか？
脱水しない	●脱水槽の軸に洗濯物がまきついていませんか？ ●洗濯物が片寄っていませんか？ ●洗濯・脱水槽の排水口に異物が詰まっていませんか？ ●脱水運転を連続で繰り返していませんか？
異常音がする 振動が大きい	●洗濯機の据え付けが傾いていたり、がたついていませんか？ ●マッチ棒やヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか？ ●電源コードやアース線、給水ホースのたるみが洗濯機に当っていませんか？ 脱水の振動で音が大きくなります。

■下記のような場合は故障ではありませんので、ご注意ください。

初めて使用するときに 排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。
短時間のタイマー設定をしたとき タイマーが正常に働かない	●短時間のタイマー設定の場合は、まず「洗濯タイマー」の場合は6分、「脱水タイマー」の場合は2分まで回し、その後ご希望の時間まで戻してください。

仕様

品番		JW−W55A	JW−W70A
種類		二槽式洗濯機	
定格電圧		100V	
定格周波数		50Hz／60Hz共用	
洗濯方式		うず巻式	
洗濯容量		5.5kg（乾燥布質量）	7.0kg（乾燥布質量）
脱水容量		5.0kg（乾燥布質量）	5.0kg（乾燥布質量）
質量		23.5kg	26.5kg
外形寸法（幅×奥行き×高さ）		760×440×900（mm）	810×460×926（mm）
定格消費電力	洗濯モーター	230／280W	250／280W
	脱水モーター	100／140W	120／150W
水量（水位線：高／中／低）		43／36／30（ℓ）	55／46／36（ℓ）

●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.
●製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。